



## 2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月13日

上場会社名 名南M&A株式会社 上場取引所 名  
コード番号 7076 URL <https://www.meinan-ma.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 篠田 康人  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 久田 純也 TEL 052-589-2795  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第1四半期の業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	304	48.5	2	-	1	-	△1	-
2023年9月期第1四半期	205	△14.1	△76	-	△75	-	△54	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	△0.48	-
2023年9月期第1四半期	△17.27	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,662	1,523	91.6
2023年9月期	1,811	1,540	85.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 1,523百万円 2023年9月期 1,540百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2024年9月期	-				
2024年9月期(予想)		0.00	-	7.17	7.17

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,763	21.3	230	23.5	231	31.2	150	38.2	47.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	3,148,900株	2023年9月期	3,148,900株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	411株	2023年9月期	411株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	3,148,489株	2023年9月期1Q	3,148,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(収益認識関係) .....	5
(重要な後発事象) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費においては、円安による物価高が続いたことによる購買意欲の縮小傾向がある反面、インバウンド需要の回復、雇用の緩やかな改善、賃金増加ペースが高まるなど、緩やかに回復傾向にあります。また、法人の設備投資意欲は継続して高い傾向にあるものの、材料価格や労務費の高騰や、為替変動リスク等世界経済の変化を受けその意欲が減退することも予測されます。

M&A業界におきましては、帝国データバンクの「後継者不在率」動向調査(2023年12月)によると中小企業の経営者後継者不在率は過去最低の53.9%と改善傾向が続いており、経営者の後継者問題に対する意識改革は確実に成果を上げている状況となっております。

中小企業庁は、2021年4月に経営資源の散逸の回避、生産性向上等の実現、リスクやコストを抑えた創業を目的に「中小M&A推進計画」を策定し中小M&Aを推進したものの、急激に増加したM&A専門業者に対し、支援の質が十分であるとはいえない、手数料がわかりにくい等の課題が露わになったことから、2023年9月に「中小M&Aガイドライン(第2版)」を策定し、ここにおいてM&A仲介業者にかかる行動指針を示し適切な支援を実現することを強く求めています。これを受け、当社も理事を務めるM&A自主規制団体である一般社団法人M&A仲介協会においては2023年12月に「倫理規程」、「コンプライアンス規程」、「広告・営業規程」、「契約重要事項説明規程」を定め、業界の健全な発展を図っております。

当社においては、従前より「重要事項説明書」により契約にかかる重要事項を明記し説明することを徹底しており、お客様が適切な判断のもと意思決定できるよう取り組んでおります。

また、営業活動においては既存の提携先においては提携先職員を交えた検討会による潜在ニーズの探索や、医療業界等といった特殊で高難易度案件の連携を強化し、受託に繋げております。また、大阪オフィス・静岡オフィスの各拠点を開設したことで機動的な対応が可能となったことから各エリアにおいても新規提携先開拓につながっております。

当社の経営状況は、当第1四半期累計期間において計19件(前年同期18件)の案件が成約し、売上高304,820千円(前年同期比48.5%増)となりました。売上高が増加したことにより、営業利益2,078千円(前年同期は営業損失76,039千円)、経常利益1,466千円(前年同期は経常損失75,707千円)、四半期純損失1,496千円(前年同期は四半期純損失54,368千円)となりました。

なお、当社はM&A仲介事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における財政状態は、総資産1,662,470千円、負債138,884千円、純資産1,523,585千円であり、自己資本比率は91.6%(前事業年度末は85.1%)となりました。財政状態の状況と、その要因は下記のとおりであります。

#### (資産の部)

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ168,345千円減少し、1,215,012千円となりました。これは主として、現金及び預金が272,359千円減少し、売掛金が102,732千円増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末に比べ19,433千円増加し、447,457千円となりました。これは主として、投資有価証券が25,304千円増加したことによるものであります。

#### (負債の部)

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ131,884千円減少し、138,884千円となりました。これは主として、未払費用が80,051千円、買掛金が45,283千円減少したことによるものであります。

#### (純資産の部)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ17,027千円減少し、1,523,585千円となりました。これは主として、利益剰余金が17,238千円減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、2023年11月14日に発表いたしました2024年9月期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,353,510	1,081,150
売掛金	3,300	106,032
貯蔵品	1,742	1,757
その他	24,804	26,072
流動資産合計	1,383,357	1,215,012
固定資産		
有形固定資産	38,126	38,429
無形固定資産	11,855	10,983
投資その他の資産		
投資有価証券	120,210	145,515
関係会社株式	1,000	1,000
その他の関係会社有価証券	42,229	41,129
金銭の信託	100,000	100,000
差入保証金	74,408	72,566
繰延税金資産	40,192	37,833
投資その他の資産合計	378,041	398,044
固定資産合計	428,023	447,457
資産合計	1,811,381	1,662,470
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52,752	7,469
未払費用	133,222	53,170
契約負債	5,500	6,820
未払法人税等	40,184	1,981
未払消費税等	7,904	14,867
預り金	12,438	24,806
賞与引当金	18,680	29,008
その他	86	761
流動負債合計	270,768	138,884
負債合計	270,768	138,884
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	310,710	310,710
資本剰余金	276,880	276,880
利益剰余金	950,915	933,677
自己株式	△1,180	△1,180
株主資本合計	1,537,325	1,520,086
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,286	3,498
評価・換算差額等合計	3,286	3,498
純資産合計	1,540,612	1,523,585
負債純資産合計	1,811,381	1,662,470

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	205,199	304,820
売上原価	172,258	177,007
売上総利益	32,940	127,813
販売費及び一般管理費	108,979	125,734
営業利益又は営業損失(△)	△76,039	2,078
営業外収益		
受取利息及び配当金	21	160
受取手数料	304	300
雑収入	6	27
営業外収益合計	332	487
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	1,099
営業外費用合計	—	1,099
経常利益又は経常損失(△)	△75,707	1,466
特別損失		
固定資産除却損	—	418
特別損失合計	—	418
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△75,707	1,047
法人税、住民税及び事業税	256	277
法人税等調整額	△21,595	2,265
法人税等合計	△21,338	2,543
四半期純損失(△)	△54,368	△1,496

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社の事業セグメントは、M&A仲介事業の単一セグメントであり、顧客との契約から生じた収益を分解した情報は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
M&A仲介事業	203,902	296,166
その他	1,297	8,653
顧客との契約から生じる収益	205,199	304,820
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	205,199	304,820

(重要な後発事象)

該当事項はありません。